

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アイビーキッズ南与野			
○保護者評価実施期間	2026年 8月 4日		～	2026年 9月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39人	(回答者数)	34人
○従業者評価実施期間	2026年 8月 11日		～	2026年 9月 4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 10月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	明るく清潔な環境維持と個に応じた丁寧な療育提供	清潔で安心して過ごせる環境管理を徹底し、子どもが「行きたい」と楽しみ通所できる温かい支援を行っています。	施設環境および設備の衛生管理・清掃状態について全職員で点検を実施いたしました。定期的な清掃チェック体制を強化・徹底するとともに、今後も子どもが常に清潔で快適、かつ安全に過ごせる環境づくりに努めてまいります。
2	指導スペースの工夫とパーテーションを活用した環境調整	部屋の広さに限界がある中でも、時間帯や手元・動線に応じたパーテーションの設置や配置工夫を行い、集中できる環境づくりに努めています。	室内レイアウトの見直しや時間帯に応じた空間の区切りなど、動線と安全面に配慮した工夫を継続・強化いたします。限られたスペースの中でも子どもが伸び伸びと安全に活動できるよう、環境調整とプログラムの最適化に努めてまいります。
3	日頃のコミュニケーションと親身な相談・対話体制	フィードバックを通じて日頃の子どもの様子を細かく伝え合い、ご家族のお困りごとにも親身に耳を傾ける関係性を大切にしています。	子どもの成長や日頃の支援に対する温かいお言葉をいただき、職員一同大変励みになっております。いただいたお声を励みに、今後も子ども・保護者に寄り添った丁寧な支援を提供できるよう尽力してまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流機会や家族支援・きょうだい支援の充実	日常の連絡や面談対応に注力しており、保護者会やご家族・きょうだい児も参加できるイベント等の設定が不十分であったため。	保護者同士の情報交換の場や、ご家族・きょうだい児の皆様にご参加いただけるイベント等の機会提供に向け、事業所として具体的な企画・実施を検討してまいります。
2	地域交流や近隣施設（併設園等）との連携・開かれた事業運営	事業所内での個別・集団療育提供が中心となっており、地域住民や近隣関係機関との連携・交流機会の創出が発展途上であるため。	近隣施設や関係機関との連携可能性を模索し、安全面やプライバシーに配慮しつつ、インクルージョンの観点に基づいた地域交流や情報発信の機会づくりに取り組んでまいります。
3	適切な人員体制の維持管理およびBCP訓練・安全管理の徹底	スタッフの稼働負荷や人員配置に対する保護者の懸念にお応えするとともに、BCP・避難訓練等の定期実施と周知徹底が必要なため。	職員の配置および配置基準の遵守状況につきまして適切に管理を徹底いたします。また、日々のヒヤリハット共有や訓練の実施・マニュアル反映を迅速に行い、事故防止と安全管理の徹底に努めてまいります。